

令和7年度（8月期）筑波大学大学院 人間総合科学学術院
人間総合科学研究群 博士前期課程 心理学学位プログラム 入試問題 専門科目
【表紙1枚の他に、答案用紙は6枚ある】

○答案用紙1～6枚目のすべてに、サブプログラム名（心理基礎科学・心理臨床学）のどちらかに○をつけ、受験番号を記入しなさい。

○共通問題8問、選択問題4問、計12問に解答しなさい。

共通問題について

答案用紙1～4枚目の共通問題：

すべての受験生は、共通問題(1)～(8)すべてに解答すること。

選択問題について

答案用紙5枚目の選択問題：

選択しない問題は解答を書く欄に大きく×印をつけること。

心理臨床学サブプログラム受験者は、a.～c.の3問すべてに解答すること。

心理基礎科学サブプログラム受験者は、a.～c.のうちから1問のみ選択して解答すること。

答案用紙6枚目の選択問題：

選択しない問題は解答を書く欄に大きく×印をつけること。

心理基礎科学サブプログラム受験者は、d.～f.の3問すべてに解答すること。

心理臨床学サブプログラム受験者は、d.～f.のうちから1問のみ選択して解答すること。

※ 1問のみ選択して解答する選択問題については、複数の問に解答した場合、最初の問に対する解答のみを採点の対象とし、それ以外については採点しません。

大学院入学試験答案用紙

心理学学位プログラム（心理基礎科学・心理臨床学）サブプログラム 受験番号 _____ 番

令和7年度（8月期）筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程
心理学学位プログラム 入試問題 専門科目【表紙1枚の他に、答案用紙は6枚ある】6枚中の1枚目
以下の共通問題に解答しなさい。

(1) ラバーハンドイリュージョン (rubber hand illusion) について説明しなさい。

(2) カクテルパーティー効果 (cocktail party effect) について説明しなさい。

大学院入学試験答案用紙

心理学学位プログラム（心理基礎科学・心理臨床学）サブプログラム 受験番号 _____ 番

令和7年度（8月期）筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程
心理学学位プログラム 入試問題 専門科目【表紙1枚の他に、答案用紙は6枚ある】6枚中の2枚目
以下の共通問題に解答しなさい。

(3) 般化模倣 (generalized imitation) について説明しなさい。

(4) 逆転学習 (reversal learning) について説明しなさい。

大学院入学試験答案用紙

心理学学位プログラム（心理基礎科学・心理臨床学）サブプログラム 受験番号 _____ 番

令和7年度（8月期）筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程
心理学学位プログラム 入試問題 専門科目【表紙1枚の他に、答案用紙は6枚ある】6枚中の3枚目
以下の共通問題に解答しなさい。

(5) 保存 (conservation) の概念の発達について説明しなさい。

(6) ライフサイクルにおける中年期 (middle age) について説明しなさい。

大学院入学試験答案用紙

心理学学位プログラム（心理基礎科学・心理臨床学）サブプログラム 受験番号 _____ 番

令和7年度（8月期）筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程
心理学学位プログラム 入試問題 専門科目【表紙1枚の他に、答案用紙は6枚ある】6枚中の4枚目
以下の共通問題に解答しなさい。

(7) 没個性化 (deindividuation) について、以下のキーワードを含めて説明しなさい。

キーワード：ジンバルド (Zimbardo, P. G.)、インターネット

(8) 自己高揚動機 (self-enhancement motivation) とそれを満たすための方略について説明しなさい。

大学院入学試験答案用紙

心理学学位プログラム（心理基礎科学・心理臨床学）サブプログラム 受験番号 _____ 番

令和7年度（8月期）筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程

心理学学位プログラム 入試問題 専門科目【表紙1枚の他に、答案用紙は6枚ある】6枚中の6枚目

以下の選択問題に解答しなさい。選択しない問題は解答を書く欄に大きく×印をつけること。

心理基礎科学サブプログラム受験者は、d.～f.の3問すべてに解答すること、心理臨床学サブプログラム受験者はd.～f.のうちから1問のみ選択して解答すること。

- d. 偏相関係数（partial correlation coefficient）と偏回帰係数（partial regression coefficient）について説明しなさい。

- e. 検定力分析（power analysis）によるサンプルサイズ設計（sample size planning）の必要性和手続きについて説明しなさい。

- f. ベム（Bem, D. J.）の人間に未来予知能力があるとする論文が心理学に与えた影響を説明しなさい。
当該論文：Bem, D. J. (2011). Feeling the future: Experimental evidence for anomalous retroactive influences on cognition and affect. *Journal of Personality and Social Psychology*, 100, 407–425.
